

# MCPET® 照明

## ～コミュニケーションデバイス～

MCPET® Lighting ～Communication Device～



FURUKAWA  
ELECTRIC GROUP



### 用途

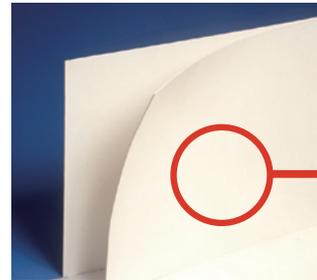
ルームランプ、ドアトリム

### 特長

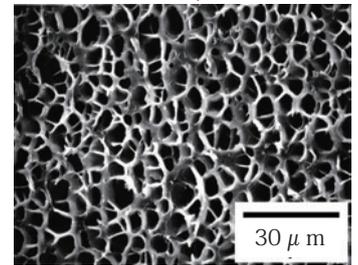
- ・光反射板と音響振動板を兼ねる  
シンプル構造
- ・光と音で乗員に車外情報を伝達

### 車両での嬉しさ

省スペース化、軽量化、多機能化



MC 反射板の外観  
(MC : MicroCellular)



断面のSEM写真

### 実現手段

#### 【単機能での適用】

##### ●実績①：光反射板



日産様「アトラス」



レクサス様「LS500」



SUBARU様  
「ディアスワゴン」

##### ●実績②：音響振動板



Sanwa Global L.T.D.様「スピーカードライバ」



#### 【複合機能での適用】光と音のコラボレーション



##### ●適用例①：ルームランプ

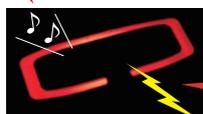


ルームランプ



照明の表面

ルームランプから音が



警報アナウンス！

MC 反射板に振動子を貼り、反射板を振動板に

##### ●適用例②：ドアトリム

(アンビエント照明への応用)

- ・MCPETによるライトボックスで均一な間接光
- ・導光棒(板)方式よりも軽量



古河電工

古河電気工業株式会社  
自動車部品お問い合わせ窓口 TEL: 03-3286-3355

古河電工グループ特設サイト

[https://www.furukawa.co.jp/product/exhibition/exhibition\\_20190717.html](https://www.furukawa.co.jp/product/exhibition/exhibition_20190717.html)



輸出管理規制について：本書に記載されている製品・技術情報は、我が国の「外国為替及び外国貿易法並びにその関連法令」の適用を受ける場合があります。また、米国再輸出規制 (EAR:Export Administration Regulations) の適用を受ける場合があります。本書に記載されている製品・技術情報を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において、必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては、経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

# MCPET® 照明

## ～車載用バックライトユニット～

MCPET® Lighting ～Back Light Unit for Automotive～



FURUKAWA  
ELECTRIC GROUP



### 用途

車載用バックライトユニット

### 特長

高画質、薄型、省電力、曲面や異形状  
対応可能

### 車両での嬉しさ

光均一化技術を応用、  
車載ディスプレイの多様化を実現

車載用として量産化  
**世界初**  
光均一化技術



LCDパネル

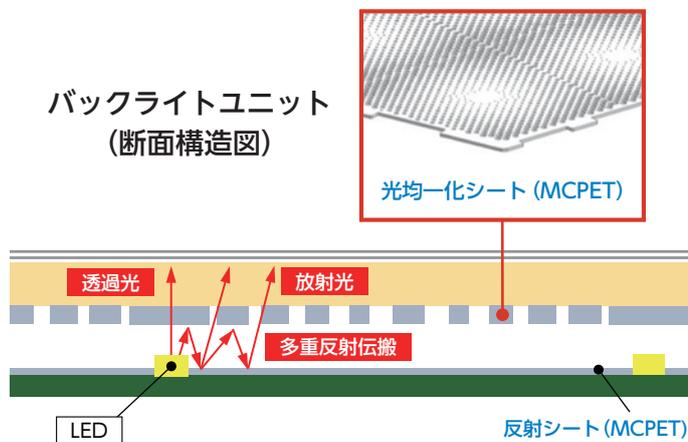
バックライトユニット

### 実現手段

#### ● 光均一化技術

- ・ 主な技術：①光均一化シートのパターン設計技術  
②周辺部の光学・構造設計技術
- ・ 適用例：LEDからの光を、光均一化シートと反射シート間で“多重反射伝搬”させ、微小孔からの“放射光”と、“透過光”で光を制御する。(下図参照)

バックライトユニット  
(断面構造図)



#### ● 直下型 光均一化方式バックライトの優位性

市場要求と技術動向	エッジ型	直下型	
	導光板方式	レンズ方式	光均一化方式
①高輝度化	△	○	○
②放熱性	△	○	○
③画面サイズの大型化	○	○	○
④デザイン性	薄型化 (<5mm)	△ (10～15mm)	○ (<9mm)
	狭額縁化	△	○
	湾曲形状	△	○
	異形状	△	○
⑤省電力化 (ローカルディミング)	△	○	○
⑥高画質化 (ローカルディミング)	△	△+	○
⑦高Uniformity (エリアスキャン対応)	△	△	○

#### ■ お問い合わせ

船井電機株式会社

Eメール: [rdinquiry@funai.co.jp](mailto:rdinquiry@funai.co.jp) TEL: 072-870-4301

古河電工

古河電気工業株式会社  
自動車部品お問い合わせ窓口 TEL: 03-3286-3355

輸出管理規制について: 本書に記載されている製品・技術情報は、我が国の「外国為替及び外国貿易法並びにその関連法令」の適用を受ける場合があります。また、米国再輸出規制 (EAR: Export Administration Regulations) の適用を受ける場合があります。本書に記載されている製品・技術情報を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において、必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては、経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

古河電工グループ特設サイト

[https://www.furukawa.co.jp/product/exhibition/exhibition\\_20190717.html](https://www.furukawa.co.jp/product/exhibition/exhibition_20190717.html)

